



協会ニュース

第23号

平成18年8月30日発行

編集発行人／服部 桂 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町15-17（日本基礎技術株式会社内）TEL (03) 3476-5721 FAX (03) 5489-7821
[ホームページURL] <http://www7.ocn.ne.jp/~rta/>

会長就任にあたって

岩盤削孔技術協会会长
加納 研之助



このたび会員、理事各位のご推举をいただき当協会会長をお引き受けすることとなりました。もとより浅学非才ではございますが、当協会の更なる発展のため懸命に努める所存でございますので、何卒よろしくご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当協会は平成元年に大口径岩盤削孔研究会として発足し、その後組織体制を整え、名称も岩盤削孔技術協会と変更して今日に至っております。発足以来17年を経てありますが、この間、三谷健前会長の卓越した知見と指導力のもと、大口径岩盤削孔工法の技術の向上および普及を推進す

ることにより本工法の健全な発展を図り、これらを通じてわが国の社会基盤整備に貢献することを目指して精力的な活動が行われてまいりました。

協会は各工種の積算資料を整え、それらは（社）日本建設機械化協会による「大口径岩盤削孔工法の積算」として集約され、また、「岩盤分類報告書」、「工法・施工機械技術資料」、「工法紹介ビデオ」、「施工実績調査」など、会員のご協力をいただきながら、工法の発展の基礎となる多くの実績を重ねることができました。

ただいま、長い不況を脱し明るさを取り戻したとされる日本経済の中にあって、建設関係は工事量の減少と単価の低下の傾向が厳しく困難な状況が続いておりますが、特に複雑な地形地質、空間的環境的制約の多い狭隘な国土のわが国において、安全で信頼できる様々な社会基盤の整備を支えている大口径岩盤削孔技術が果たすべき役割は、引き続き大きなものがあります。

皆様におかれましては、当協会の活動に是非とも積極的にご参画いただきますようお願い申し上げ、併せて益々のご活躍ご健勝をお祈りし、会長就任のご挨拶に代えたいと存じます。

平成18年度通常総会

平成18年6月13日午後5時からKKRホテル東京において、平成18年度通常総会が開催され、下記の議案について満場一致で可決いたしました。

- | | |
|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 平成17年度事業報告に関する件 |
| 第2号議案 | 平成17年度収支決算報告に関する件 |
| 第3号議案 | 規約改訂に関する件 |
| 第4号議案 | 役員改選の件 |
| 第5号議案 | 平成18年度事業計画（案）承認の件 |
| 第6号議案 | 平成18年度収支予算（案）承認の件 |
| 事務局報告 | 新規入会・退会に関する件 |

理事会

平成18年1月18日
・平成17年度予算費消現況報告・他
平成18年4月10日



加納会長 挨拶



服部副会長 中締め



国土交通省・総合政策局
建設施工企画課
村松課長 祝辞



(社)日本建設機械化協会
大口径岩盤削孔技術委員会
矢作委員長 祝辞